

北八ヶ岳 唐沢鉱泉ボルダー

2016.8.7 rctK

奥多摩周辺は結露が酷く、おまけに肘痛でハードなことはあまりできないことから、気晴らしにでもと、八ヶ岳周辺の主要な峰でまだ登っていなかった天狗岳に登りに行く。大雨後のドロドロのダートを登って行くと、まもなく鉱泉の駐車場に着くかというところで、道路脇にトライした形跡のないボルダーを発見する。「発見」といっても今まで唐沢鉱泉に行ったことがある人は多分誰でも知っていると思われる。



場所は、唐沢鉱泉の登山者用無料駐車場の手前、約 150 m のところで、写真のように道路の横に 2m 程の安山岩ボルダーが 2 つある。特にこのボルダーだけを目的に行く者はいないと思われるが、登山のついでなどに、時間つぶしでちょっと遊んでみてはいかがでしょうか。

トライした時は、雷雨の後で、ホールドがヌメヌメしていたため、ホールドの表面の泥砂や苔を落としチョークでたたいて乾かしてトライした。小雨が降って完全には乾かず、ホールドが非常に持ちにくかったが、しっかり乾けば登りやすくなると思われる。下地は概ね安定しているが、小さな石が転がっているのちょっとした小さなマットがあると安心できる。

もしトライする場合は、道路横で目立つので、道路側にはみ出さずに、静かに遊んでいただきたい。

●課題紹介

左の岩の正面の課題は、腰を下げた状態からスタート。岩の上部が乾いておらず、2 課題程未解決。a と b のラインは、抜け口で同じ穴を使って抜ける。

右のラインはカチからスタート。左のカンテのラインはカンテ上部のガバホールドを持ちスタートし、左のスラブに上がっていく。

右の岩は SD 課題の 1 本のみだが、ムーヴはちょっとジムナスティックで面白い。

